



2026年2月10日

各 位

株式会社 北 九 州 銀 行  
株式会社 YMFGグロースパートナーズ

## 地域のお客さまの脱炭素経営に向けたご支援について ～日建エンジニアリング株式会社の中小企業版SBT認定取得～

北九州銀行（頭取 嘉藤 晃玉）は、持続可能な社会の実現に向け、カーボンニュートラルを目指す地域のお客さまの課題解決に取り組んでおります。

この度、山口フィナンシャルグループの子会社であるYMFGグロースパートナーズ（代表取締役 禅院 康広）の支援を通じ、日建エンジニアリング株式会社（代表取締役 粕井 秀斗）は中小企業版SBT<sup>※1</sup>の認定を取得しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、地域の皆さんと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

### 1. SBT認定された日建エンジニアリング株式会社の温室効果ガス削減目標

Scope 1、2排出量<sup>※2</sup>を2030年に2024年度比42%削減

### 2. 日建エンジニアリング株式会社について

企業名	日建エンジニアリング株式会社
所在地	福岡県直方市上頓野4727-1
代表者	粕井 秀斗
業 種	はん用機械器具製造業
サステナビリティ 向上に向けた 取り組み等	当社は1970年に創業以来、大手鉄鋼メーカー様の各種配管加工製作で培った技術・ノウハウを活かし、大型設備を有するさまざまな企業様に向けた各種配管設備を中心にものづくりに励んでいます。 環境への取り組みとしては太陽光発電システムを導入し再エネ利用を行う等、温室効果ガス削減を図っています。今後も、再エネ利用率100%の達成やEV車の導入検討に加えて、空調の温度管理の徹底やエア漏れ対策等、社員一丸で取り組む事項にも積極的に取り組み、カーボンニュートラルの達成に向けて推進してまいります。

※1：中小企業版SBT認定：SBTiが認定するパリ協定に整合した温室効果ガス削減目標。中小企業が取り組みやすいよう中小企業版のガイドラインに則り実施。SBTiは世界自然保護基金(WWF)、CDP(旧カーボンディスクロージャープロジェクト)、世界資源研究所(WRI)、国連グローバル・コンパクト(UNG)による共同イニシアティブ。

※2：Scope 1：自社での燃料の使用や工業プロセスによる直接排出量。

Scope 2：自社で他社から供給された電気、熱、蒸気を使用した事による間接排出量。

### 3. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべき E S G 課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で⑥「大気汚染・気候変動への対応」の実現に資する取り組みです。



以上

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

YMF G グロースパートナーズ

担当：松田 T E L : 0 7 0 - 3 3 5 2 - 5 9 3 3

北九州銀行 事業性評価部

担当：新田 T E L : 0 7 0 - 1 2 9 2 - 6 4 7 4